

新ごみ処理施設建設計画 VOL.5

組合では新ごみ処理施設の設計・建設及び運営・維持管理業務（20年間）を一括して行う事業者の選定手続きを進めてまいりました。

このたび、荏原環境プラント株式会社を代表企業とする、地元企業3社を含んだ桜グループを落札者（事業者）として決定しましたので、お知らせいたします。

新ごみ処理施設イメージ図



落札者について

(本契約は9月議会にて議決された後となります)

◆落札者 「桜グループ」

荏原環境プラント株式会社 東日本営業部（代表企業）
若築建設株式会社・若築建設株式会社 静岡営業所
青木興業株式会社・中豆建設株式会社・土屋建設株式会社

落札金額 172億7,240万円（税抜）

（内訳 設計・建設業務費 93億5,000万円 運営業務委託費 79億2,240万円）

税込金額（令和元年10月以降に適用される税率10%）

189億9,964万円

（内訳 設計・建設業務費 102億8,500万円 運営業務委託費 87億1,464万円）

※なお、契約時の税率は8%となります。（9月下旬契約予定）



評価された提案内容



< 長期的に安心、安全で安定稼働する施設 >

- 施設の安全性を高めるため、地盤高をより高くすることで浸水対策を強化
- ごみ収集車と直接持ち込み車両（市民）の搬入ルートを分離することで安全性を向上

< 環境保全に限りなく配慮する施設 >

- 組合の要求水準を約2割上回るエネルギー回収率
- 南側住宅への圧迫感の軽減や北側水田への日影に配慮した建物配置

< 住民に開かれ、地域に貢献する施設 >

- 環境やごみ処理の流れを学べる施設
- 市民の誰もが気軽に立ち寄れるエントランスホールや公園エリアの整備
（休憩・学習コーナー、電気自転車給電スポット、無料 Wi-fi を設置）

< 経済性に優れる施設 >

- 高効率発電技術の採用により発電電力量が増加
- 消費電力軽減のための省エネ技術を採用



今後のスケジュール



実施時期	実施項目	実施内容
令和元年9月下旬	組合議会で契約議決	契約の締結について議会に諮ります。
令和元年10月～	設計業務着手	詳細設計に着手します。
令和元年11月下旬	市民説明会	※詳細については後日お知らせします。
令和2年4月～	造成工事着手	造成工事に着手します。
令和2年10月～	土木建築工事着手	基礎工事及び建物工事に着手します。
令和3年4月～	プラント工事着手	プラント設備工事に着手します。
令和4年5月～	試験運転の開始	機器の性能試験を行います。
令和4年10月～	稼働開始	新ごみ処理施設の稼働を開始します。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

TEL: 0558-88-4500

ホームページ: <https://www.izuizunokunihaikibutsukumiai.jp>

バックナンバーについては、こちらで確認願います。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

検索